

修飾語（実きよう中けいしよう）

年 組 名前

☆ 今日（けふ）は運動会（うんどうかい）の様子（ようす）を実きよう中けいします。

1、まずは玉入れ（たまいれ）です。ひさお君（ひさおくん）はどの子（こ）でしょうか。実きよう中けい（まきようちけい）を読んで、絵（え）の中（なか）からさがして○で囲（かこ）みましょう。



【実きよう中けい】

「ひさお君（ひさおくん）は玉（たま）を投（な）げています。」

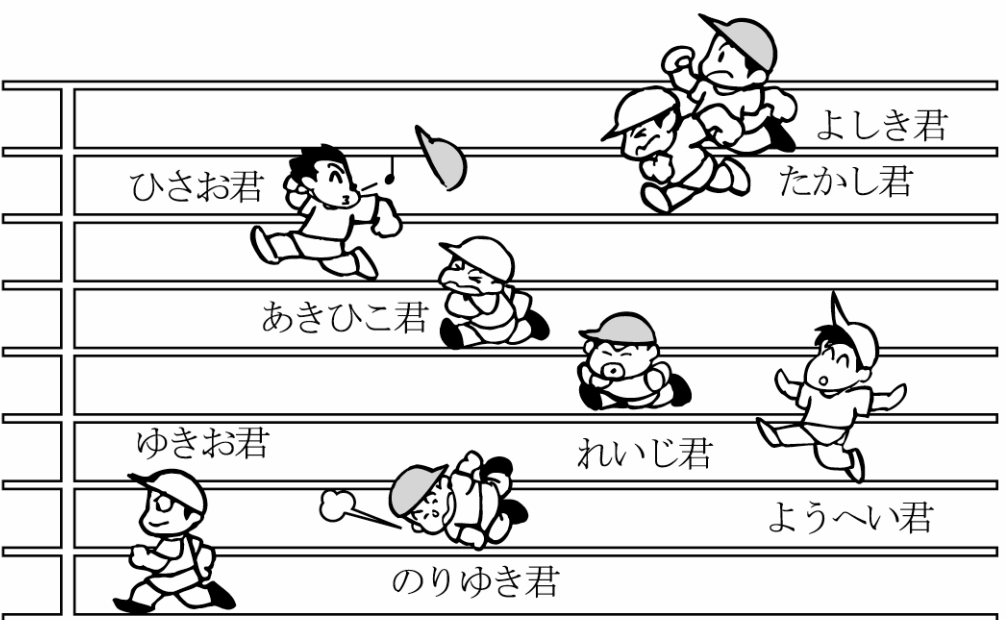
「ひさお君（ひさおくん）は玉（たま）をかご（かご）に向（む）かって投（な）げています。」

「ひさお君（ひさおくん）は玉（たま）をかご（かご）に向（む）かって円（まわ）の中（なか）で投（な）げています。」

「ひさお君（ひさおくん）はかご（かご）に向（む）かって円（まわ）の中（なか）で笑（わら）いなが（なが）ら投（な）げています。」

くわしくすると、よく分（わ）かります。

2、いよいよ徒競走（たこまきそう）が始（はじ）まりました。放送（ほうそう）を聞（き）いている人（ひと）が「だれが どのよう（よう）に」走（は）っているのか、よく分（わ）かるよう（よう）に、くわしく実きよう中けい（まきようちけい）して書（か）きましょう。



よしき君（よしきくん）は走（は）っています。

ひさお君（ひさおくん）は走（は）っています。

ようへい君（ようへいくん）は走（は）っています。

ゆきお君（ゆきおくん）は走（は）っています。

3、あきひこ君（あきひこくん）、たかし君（たかしくん）、のりゆき君（のりゆきくん）、れいじ君（れいじくん）の実きよう中けい（まきようちけい）もしてみ（み）ましょう。

しゅじょく
修飾語（実きよう中けいしよう）

年 組 名前

☆ 今日（けふ）は運動会（うんどうかい）の様子（ようす）を実きよう中けいします。

1、まずは玉入れ（たまいれ）です。ひさお君（ひさおくん）はどの子（こ）でしょうか。実きよう中けい（まきようちゅうけい）を読んで、絵（え）の中（なか）からさがして○で囲み（かこ）みましょう。



【実きよう中けい】

「ひさお君（ひさおくん）は玉（たま）を投（な）げています。」

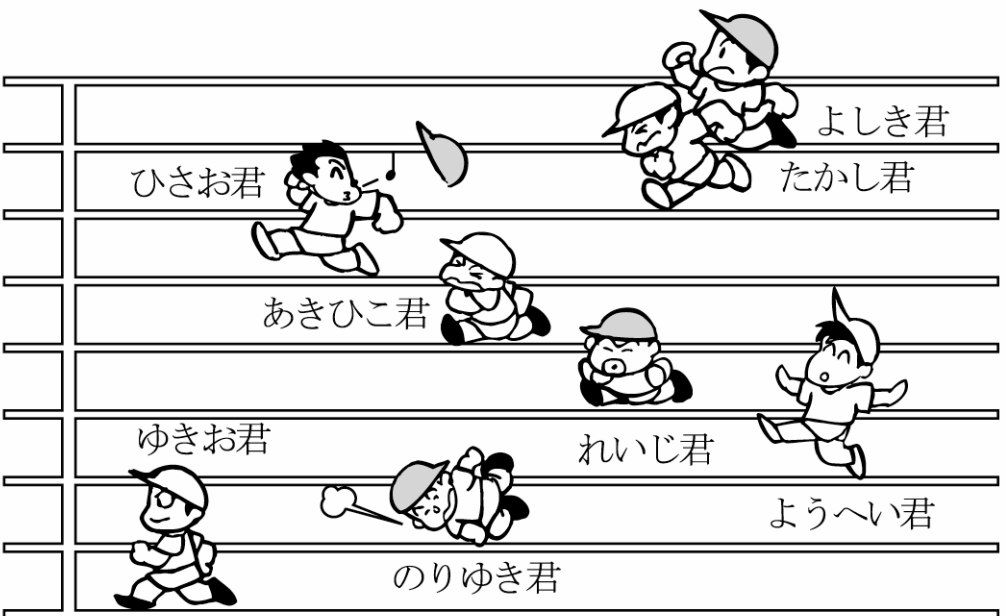
「ひさお君（ひさおくん）は玉（たま）をかご（かご）に向（む）かって投（な）げています。」

「ひさお君（ひさおくん）は玉（たま）をかご（かご）に向（む）かって円（まわ）りの中（なか）で投（な）げています。」

「ひさお君（ひさおくん）はかご（かご）に向（む）かって円（まわ）りの中（なか）で笑（わら）いながらかご（かご）に投（な）げています。」

くわしくすると、よく分（わ）かります。

2、いよいよ徒競走（たこまきそう）が始（はじ）まりました。放送（ほうそう）を聞（き）いている人（ひと）が「だれが どのよう（よう）に」走（は）っているのか、よく分（わ）かるよう（よう）に、くわしく実きよう中けい（まきようちゅうけい）して書（か）きましょう。



よしき君（よしきくん）は
たかし君（たかしくん）をぬかそうと
いっしょうけんめい（いっしょうけんめい）に
走（は）っています。

ひさお君（ひさおくん）は
あきひこ君（あきひこくん）の前（まへ）を
歌（うた）いながらかご（かご）に
走（は）っています。

ようへい君（ようへいくん）は
スキップ（skip）をしてとび
ながらかご（かご）に走（は）っています。

むきお君（むきおくん）は
とてもかっこうよく
さわやかに風（かぜ）を切（き）って
走（は）っています。

3、あきひこ君（あきひこくん）、たかし君（たかしくん）、のりゆき君（のりゆきくん）、れいじ君（れいじくん）の実きよう中けい（まきようちゅうけい）もしてみ（み）ましょう。